

有限会社 岡田製作所

液晶を精密洗浄する二流体 ノズルヘッダーで高シエア

納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンリーワン技術
メイドインジャパン
試作可
小ロット
量産対応



サービスタンク

主な事業内容

板金、溶接、機械加工、製缶、研磨、
金属加工一式 受託製造事業

主な取引先(納入先)

フィルターメーカー、電線メーカー、
空調メーカーなどの大手メーカー

主な製品

フィルターBOX、半導体向け洗浄
ノズル、消音器、発電機向け製品

業務内容

あらゆる金属素材で
高難易度の製品を製作

岡田製作所は、アルミや銅、真ちゅう、チタンなどの多様な素材を取り扱い、高難易度の製品を積極的に受注する金属加工会社。研磨で創業し、溶接や板金加工へと領域を拡大。併せて構築した一貫生産体制を強みに、フィルターBOXや脱臭装置、半導体向け洗浄ノズルなど数多くの得意分野を持つ。なかでも、液晶精密洗浄の要となる部品「二流体ノズルヘッダー」は、歪みの少なさと耐圧性が高いという特長があり、他社では真似できない製品だ。ファイバレーザでの溶接で歪みを軽減し、さらに、熟練工がガスにより歪み取りをすることで±0.3mmの公差を実現している。これらのノズルは国内外の液晶メーカーで活躍し、世界で高いシェアを誇る。

強み 機械やソフトに投資し、 レベルアップ

設計から各種製造工程を社内ですべて対応することで、高付加価値の製品を短期・低コストで供給可能。しかも、そのレベルは常に向上を続けている。平成27年からは、レーザ加工機やファイバレーザ溶接機などの先端機械を積極的に導入し、

課題 溶接の品質や効率、 素材適応力が大きく向上

入し、大型品やアセンブリ品、0.5mm以下の薄板といった加工にも着手。より高難易度の製造と溶接スピードの向上を実現した。また、管理ソフトにより納期や工程を適切に確認することで発注ミス、漏れをなくし、さらに短納期化を達成している。一方で、バフ研磨など昔ながらの加工方法も次世代に継承しており、今後は最新設備と融合することで、さらなる品質向上をめざす。

他社との差別化において、ファイバレーザ溶接機の有無は大きい。YAGレーザのランプ励起式と比較したエネルギー変換効率は約3倍。高い集光性と短波長による高品質レーザ光は、深い溶け込みが必要な高強度金属や反射率の高いアルミの溶接ほか、0.5mm以下の薄板の高品質溶接が可能だ。また、照射出力が高いため、TIG溶接に比べて溶接スピードは3倍以上、溶接強度は2倍以上に向上した。高強度・軽量化や接合技術の高度化、作業効率性、コストなど、ものづくりの業界全体が抱える様々な課題解決を見すえ、踏み切った投資が現在の大きな強みとなっている。

社長あいさつ



代表取締役
岡田 直哉さん

より高い品質の追求と地球環境に優しいものづくりをめざしています。先端機械の導入にも力を入れているため、大企業から中小企業まで幅広いニーズに応えることができるようになりました。また、若者達が様々な資格や技術を取得でき、従業員同士が仲良く楽しく働ける会社です。

主な保有設備

- レーザ加工機 FO-2412NTほか
アマダ製ほか 2台
- ファイバレーザ溶接機
KR-2000 KS・S製 2台
- ペンディングマシン HG1303ほか
アマダ製 3台
- NCレーザパンチプレス複合機
APELIO III アマダ製 1台
- NCセットプレス SP-30 II
アマダ製 1台

大阪
06

住 所 / 〒581-0856
八尾市水越
1-32-1

T E L / 072-941-0113

F A X / 072-941-0114

創 業 / 昭和46年8月

設 立 / 平成15年5月

資本金 / 300万円

従業員 / 15名



耐圧フィルター BOX



二流体ノズルヘッダー



<https://okada-yao.co.jp/>